

「フィリップ モリス ジャパン合同会社」より（2023年1月12日）

私たちフィリップモリスは、高品質で革新的な製品を、日本の20歳以上の喫煙者に向け販売するとともに、地域において社会的責任ある企業であり続けるよう、これまでも、下記に記載する主な活動をはじめ、誤飲防止のため、ご使用になるお客様への注意喚起等の取り組みを実施してまいりました。

この度、いただきましたご指摘・ご要望を真摯に受け止め、引き続き、誤飲防止に向けた取り組み、より一層安心して安全にご使用いただくための取り組みを継続してまいります。

### 【誤飲防止に向けたフィリップ モリス ジャパンの取組み】

#### 1. 誤飲防止の啓発

当社たばこ製品の乳幼児による誤飲を防止するため、継続してお客様に注意喚起を行い、乳幼児の手の届かない場所での管理を下記の方法でお願いしております。

- (1) すべての「たばこ製品」（パック・カートン）上で注意喚起を掲載
- (2) 金属片を含む「たばこスティック」製品（パック・カートン）上でたばこスティックを誤飲した際のリスクについて注意喚起を図るため注意文言を掲載
- (3) 金属片を含む「たばこスティック」製品のすべての広告用マテリアルに、たばこスティックを誤飲した際のリスクについて注意喚起を図るための注意文言を掲載

#### 2. 公益財団法人日本中毒情報センターとの連携

公益財団法人日本中毒情報センターの会員として、以下の活動を行っております。

- (1) 日本中毒情報センターの医療従事者向けホームページ（ログイン後）に当社たばこスティックのニコチン含有量、およびその他の製品情報を掲載
- (2) 医療従事者による当社たばこスティック誤飲に関する日本中毒情報センター中毒110番への問い合わせ（センターによる情報提供）に関する費用を負担
- (3) 当社コールセンターに医療機関の方あるいはお客様から誤飲に関する問い合わせを頂いた際には速やかに日本中毒情報センターにお繋ぎするようご案内
- (4) 日本中毒情報センターからの誤飲速報を受信、当社の製品の誤飲事故に関するモニタリングを継続

#### 3. 関連学会への情報提供等

当社たばこスティックについての情報を公益社団法人日本小児科学会等の関連学会に提供し、乳幼児による誤飲についての対応策等の協議を実施しております。